



JPI催しのご案内

2026
6

公益社団法人日本包装技術協会

— 2026年度の本催しについて —

2026年度につきましても引き続きウェビナー（WEBセミナー）で
皆様に情報発信をさせていただきます。

●開催要領

日時 ①令和8年6月17日(水) 14:00～16:00 / ②令和8年6月18日(木) 14:00～16:00
③令和8年6月24日(水) 14:00～15:30

参加費 JPI法人・個人会員：無料／一般：11,000円(1部会、税込) **定員** 300名

①令和8年6月17日(水) 14:00～16:00 JPI本部主催

【テーマ】 interpack 2026視察で把握した世界の包装動向及び今後の日本の包装への提言

2026年のインターパックは、パッケージ製品や包装資材の生産と改良から、包装や流通、品質保証や消費者保護に至るまで、価値創造の全チェーンを示すと言われている。

包装業界は今、大きな変革期でありHot topicsとして、持続可能性、機能性、資源保全に対する要求が今までにないほど高くなり、この開発の中心には、環境に配慮した高性能な包装用の革新的な素材が導入されている。

①革新的な材料として、バリア性包材、②プラスチック代替として、バリア性のある紙製包装、③リサイクルと循環型経済への対応は現代包装戦略の重要な柱、④各種の材料開発、⑤スマート製造としてインテリジェントパッケージングシステムの未来、⑥ネットワーク化された機械、最適化されたプロセス、⑦AI支援パッケージングシステムなどがあげられているが、実際はどのようであったか視察結果の報告とそれらに基づいた今後の日本の包装の進むべき方向を述べる。

(まだ視察前の段階であり、現段階では、具体的な説明内容は記載できません)

【講師】 住本技術士事務所

住本 充弘 氏

申込要領

- ◆お申込は当会ホームページより、先着順とさせていただきます。
- ◆お申込みが定員に達した場合、一社における参加人数に制限を持たせて頂く場合があります。
- ◆お申し込みは、JPIWEBフォーラム開催3日前までお願いいたします。

個人情報の取扱いについて

- 1) 個人情報は「公益社団法人日本包装技術協会 JPIWEBフォーラム」の事業実施に関わる資料等の作成、ならびに当会が主催・実施する各事業におけるサービス提供や事業のご案内等のために利用させていただきます。
- 2) 参加申込によりご提供頂いた個人情報は、法令に基づく場合等を除き、個人情報を第三者に開示、提供することはありません。

参加申し込み方法と注意事項

- ・本催しはwebを使用したオンライン講演会（ウェビナー）です。
- ・お申し込みは、当会ホームページのJPIWEBフォーラム参加申込ページよりお願い致します。申込者にはウェビナー開催の2日前頃に招待メールをお送りします。**メールアドレスの入力を間違えてしまうと登録できずメールを送付できません**のでご注意ください。
- ・招待メールにて**参加用URL、参加方法、参加までの手順、注意事項**をお知らせしますので、ご確認の上参加の準備を進めて下さい。
- ・**※ご利用のメールアドレスの環境・設定によっては迷惑メールに振り分けられる場合がございますので、ご注意下さい。**
- ・申込者1名のみ本催しに参加できます。1つのメールアドレスで1名しか参加できません。
- ・その他注意事項などにつきましては当会ホームページ上よりご確認の上、参加登録をお願い致します。

当会ホームページ URL : <https://www.jpi.or.jp/>

◆お問い合わせ及び各種催しの申し込み先◆

〒104-0045 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10F
公益社団法人日本包装技術協会 担当：坂本 TEL.03-3543-1189 FAX.03-3543-8970
●JPI催しのご案内はインターネットでも公開中です。 URL <https://www.jpi.or.jp/>

JAPAN PACKAGING INSTITUTE

◆裏面にもウェビナーのご案内がございます◆

② 令和8年6月18日(木) 14:00~16:00

JPI本部主催

【テーマ】 ロボット・アクチュエータを思い通りに!現場に合わせた“ちょうどいい自動化”の進め方

昨今の労働力人口減少の社会的課題に対し、製造現場の自動化・ロボット化の必要性が高まっています。

しかしながら、ロボットの導入が思うように進んでいないのが実情です。

ロボットを導入する現場の状況は様々です。

オリエンタルモーターはその状況に最適な自動化手段を提供したいと考えております。

モーターメーカーとしての強みを生かし、標準のモーター・アクチュエータをベースにすることでリーズナブルでメンテナンス性の高いロボットシステムを提供します。

設計自由度の高い自動化、ロボット化によって、現場の状況にちょうどいい仕様の自動化を簡単に実現する手段についてご紹介します。

【講師】オリエンタルモーター株式会社 マーケティング統括部 商品担当部長

菅原 力氏

③ 令和8年6月24日(水) 14:00~15:30

JPI関西支部主催

【テーマ】 PPWRの最新動向とサプライチェーン各社に求められる戦略的対応

欧州の「包装・包装廃棄物規則 (PPWR)」は、包装材の設計から廃棄まで多範な義務を課すものであり、グローバル展開する日本企業にとって最優先で取り組むべき課題です。本規則は単なる環境努力目標ではなく、要件を満たさない製品の「EU市場からの排除」や「輸出停止」を伴う強力な法的義務です。

本格運用が始まるまでに残された時間は長くありません。本セミナーでは、PPWRの全体像と日本企業が直面するリスクを徹底解説。荷主・包装・物流、それぞれの立場から「今、何を準備すべきか」具体的な対応を解説します。

【講師】株式会社 NX総合研究所 シニア・コンサルタント

細山田 優氏

【テーマ】 PPWR対応に向けた技術的留意点と適合性評価の考え方

欧州の「包装・包装廃棄物規則 (PPWR)」では、包装に関する技術的要求事項が今後段階的に整理・具体化されていく見通しであり、企業には規制動向を踏まえた中長期的な対応の検討が求められます。とりわけ、適合性をどのように裏付け、信頼性のある形で説明していくかは重要な論点となります。

本セミナーでは第三者機関の視点から、PPWR対応を検討する際に留意すべき技術面での考え方や、試験・検証データの役割、適合性評価の基本的な枠組みについて概説します。あわせて、他分野の規制対応や国際的な動向にも触れながら、今後の制度対応に向けて企業が意識しておくべきポイントについて整理します。

【講師】SGSジャパン株式会社 Sustainability Business Development

川上 潤氏

第310回 見学会

UDトラックス株式会社 上尾工場見学会・試乗会

- 開催日時：2026年6月30日(火) 12:20~16:45
- 見学先：UDトラックス株式会社 上尾工場
- 定員：30名 *定員になり次第締切りとさせていただきます。

※詳細・参加お申込みは当協会HPよりお願いいたします。